

令和6年度 高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的実施（実績報告）

【目的】高齢者の特性に応じた生活習慣病重症化予防・フレイル予防により、社会保障費の適正化を図るとともに、健康寿命の延伸を目指します。

1 健康課題の分析

千曲市の後期高齢者の医療費の状況

(1) 後期高齢者医療費

	R5	R6	伸び率
総医療費(円)	98.9億	97.9億	0.99
加入者数(人)	11,292	11,519	1.02
一人当たり医療費(円)	87.6万	85.0万	—

事務報告書

(2) 後期高齢者の受診状況

① R6 入院・外来の件数及び医療費の割合

	件数(%)	医療費(%)
入院	4.5	52.5
外来	95.5	47.5

KDB E表2次加工 後期高齢者の入外別
レセプト件数と費用額の割合より

② R6 入院医療費の疾患別割合
(一部抜粋)

項目		R6 割合(%)	
基礎疾患	高血圧症	0.2	0.5
	糖尿病	0.3	
	脂質異常症	0.0	
重症化	脳梗塞・脳出血	7.6	23.0
	虚血性心疾患	2.8	
	その他の心疾患(心不全)	10.1	
	腎不全	2.5	
フレイル	認知症	0.9	23.3
	筋・骨格	22.4	

KDB 様式5-1地域課題の把握より

2 高齢者の心身の特性に応じた保健事業

保健事業と介護予防の一体的実施(実績報告)

(1) ハイリスクアプローチ

①目的方法

疾病予防・重症化予防を目的に後期高齢者健診、ドック受診者より対象者を抽出し、訪問等で保健指導を行う。

②R6 結果

	受診人数(人)	
後期高齢者健診	196	(R5より33人増加)
人間ドック	572	(R5より23人増加)

	訪問実施実人数(人)
CKD・糖尿病性腎症重症化予防	9
高血圧症重症化予防	11
健康状態不明者への支援	41

(2) ポピュレーションアプローチ

①目的方法

フレイルに対する関心を高め、生活改善を促すために、通いの場において高齢者の質問票を活用し、健康教育を行う。

②R6 結果

〈健康づくり応援団に向けて実施〉

- ・保健師による高齢者の質問票の配布・健康講話(フレイル予防について)延べ91人
- ・管理栄養士による健康講話(フレイルと食事のポイント)延べ53人
- ・歯科衛生士による健康講話(オーラルフレイル予防について、活舌検査)延べ38人

〈いきいきサロンでの実施〉

- ・保健師による高齢者の質問票の配布 延べ280人
- ・高齢者の質問票の結果を踏まえ、そのうち3人には訪問実施。個別支援につないだ。